

2024/10/24 (木)

全校修養会

聖書 ルカによる福音書 10章 26-27節 (新約聖書125頁)

イエスが、「律法には何と書いてあるか。あなたはそれをどう読んでいるか」と言われると、彼は答えた。「『心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい、また、隣人を自分のように愛しなさい』とあります。」

Journey

あるハンドラを観て知ったことです。失意のヒロインが涙目でバス停にあった電光掲示板の広告をじっと見つめるシーンがありました。誰の言葉かわかりませんが長い詩でした。その冒頭には“*Happiness is a journey, not a destination.*”とありました。

「幸せは旅の途中にあり、目的地ではない」という意味です。普段、私たちは時間に追われ、ドラマを早見するタイプ、お金に対する満足度をコスパなどと言っています。でもそれって本当に満足していますか、幸せですか、虚しさが残りませんか。

手段や目標ばかりを気にして、一生懸命に努力するけど、評価ばかり気になって、本当に満足しているのか。いつまでも努力ばかり続けて、結果ばかりを求められて疲れませんか。幸せは目的地に着くことだけなのでしょうか。

今日は朴先生のお話を伺い、上級生と下級生のおしゃべりできる貴重な機会です。課題をこなすことよりも、冒頭の詩が語っているように他者とふれあい、耳を傾ける“*journey*”を楽しみましょう。

(しばらく黙祷しましょう)

慈しみ深い主よ、あなたはわたしたちが願うよりも先に必要なものを与え、願う以上のものを与えてくださいます。やっと秋が訪れ、入学した赤のみんなも成長し、緑の高校3年生は残り少ない日々となりました。もちろん紫、黄色、青、オレンジのみんなもあなたに愛され成長しています。今日はあなたの与えてくださった“*journey*”を楽しみます。どうか今日一日もすべてをあなたに委ね、喜びと感謝のうちに過ごさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

恋せよ、傷ついたことがないように

Happiness is a journey, not a destination.
Dance, as though no one is watching you
Love, as though you have never been hurt before
Sing, as though no one can hear you
Work, as though you don't need the money
Live, as though heaven is on earth

幸福は旅の途中にあり、目的地ではない
踊れ、誰も見ていないかのように
恋せよ、傷ついたことがないように
歌え、誰も聴いていないかのように
働け、金が必要でないかのように
生きよ、今日が最後の日のように

※一部、改訳

韓国ドラマ「私の名前はキム・サムスン」より

作：アルフレッド・D・スーザ（オーストラリアの牧師）

<https://higekuro.hatenablog.com/entry/2018/12/24/015101>